

時期	1年B巡	単元	実習	教科名	エンジン2 (エンジン分解組立)	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	3級/2級ガソリン自動車		発行日	2023.4.1
			3級/2級二輪自動車			
総時限	16時限		基礎自動車整備作業		教科担当	石井
必要時限	16時限		日産4級整備テキスト エンジン編			後藤

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの分解、組立、点検等について指導する。

教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

- ①エンジンの詳細の構成、部品名称、構造、作動を理解する。
- ②エンジンの潤滑装置、冷却装置の構造、機能について理解する。
- ③エンジンのOH後、始動に必要な点検、調整を理解する。
- ④二輪車のエンジン着脱、分解、組立、始動を通じ、二輪車の構造、機能、整備を理解する。

授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)

- ①エンジンの詳細の構成、部品名称、構造、作動が理解出来るようになる。
- ②エンジンの潤滑装置、冷却装置の構造、機能について理解出来るようになる。
- ③正しく計測ができ、部品交換の判定が出来るようになる。
- ④エンジンの分解、組立、点検方法を習熟し、安全に出来るようになる。
- ⑤エンジン組み立て完了後の点検が出来るようになる。
- ⑥二輪車の構造、機能が理解出来るようになる。

学習評価 (期末試験での主な試験項目)

- 1) 履修試験での学習評価 実技試験20点、筆記試験80点にて総合評価する。
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
 1. 実技試験
 - ①FTR250(二輪車)の出来栄え検査。
 2. 筆記試験
 - ①潤滑装置 部品名称、構造、機能。
 - ②冷却装置 部品名称、構造、機能、冷却水。

準備学習

事前に次回の授業内容範囲を予習して、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。
実習ノートをもとに、各装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。

